

2学期を振り返って

教頭 寺島 ひかり

「感動しました！来てよかったです。ほんわかした気持ちになりました。」

12月2日（月）から6日（金）に行われた「はまなす作品展」に来校された柏崎市福祉課の方からいただいた言葉です。この言葉を聞いたとき、「子どもたちってすごいな。作品で人の心を動かせるなんて。」と、とても嬉しい気持ちになりました。そんな私も、作品が飾られていた一週間、作品展の場所を通るたびに、子どもたちの作品に癒やされ、ほんわかした気持ちになる毎日でした。

2学期は、はまなす作品展をはじめ、宿泊体験学習、修学旅行、学習発表会、進路学習会、校外学習等のたくさんの行事がありました。行事や日々の学校生活を通して、歩幅は違いますが、子どもたちは着実に一步一步成長をしていると感じています。

step by step.

どんなことでも、何か達成する場合にとるべき方法はただひとつ。

一歩ずつ着実に立ち向かうことだ。これ以外に方法はない。

(by マイケル・ジョーダン)

目標を達成するまでの道は、簡単なものではないと思います。その途中において大切なことは、個々に合った着実な歩みです。そのために、その時、その時の子どもたちの実態をしっかりと把握し、個々に合った支援をしていきたいと思っています。

保護者の皆様には、2学期間、学校の教育活動にご協力をいただき、ありがとうございました。

「～Keep on Smiling～ 笑顔あふれる学校」に向けて、
3学期もこれまでと同様にご協力にご支援をいただきますようお願いいたします。

人権教育強調週間

新潟県では毎年12月上旬に「人権教育強調週間」を設定し、学校における人権教育に関する授業等の取り組みを推進しています。当校では、日々の活動の中で児童生徒それぞれに合わせ他者との関わり方の指導をしていますが、同期間をいじめ防止対策の一環としても位置付け、人権教育を主とする授業を各学部・コースで行いました。今年度は12月4日～10日に実施され、先んじて11月の全校朝会では「いじめ」をテーマに講話がありました。小学部やBコースでは、友達とのやりとりの中で優しい気持ちを伝えたり、友達の良さに気付いたり笑顔の見られる授業が行われました。中学部、高等部になると、実際の生活を想定した場面を取り上げ、自分がどんな言動をすれば良いのかを考えるグループワークなどで望ましい姿について学習しました。学級・学年だよりでも取り上げられていますので、どうぞご覧ください。

社会に出て様々な人と関わっていく中で、相手を大切に、また、自分自身も大切にできる意識を育てる活動に今後も取り組んでいきます。

(人権教育部 稲田)

学習発表会

小学部

「ドレミの歌」では、得意な楽器を鳴らしたりドレミカードを掲げたりして、音階の「ド」「レ」「ミ」～を意識したパフォーマンスができました。「ダンスメドレー」では、音楽や体育の時間に学習したダンスの中から子どもたちが選びました。人気の「ぶりんばんばんぼん」は、最初に「セット！」でポーズを作り、腰をフリフリしてアピールができました。最後に「小学部、最高！」と、みんなで声を出して、大勢の観客の中でも力を発揮して締めくくることができました。

練習では、グループに分かれて発表してお互いに拍手を送り合ったり、録画や写真を見て自分たちの発表を確認したりしました。この経験は確実に子どもたちの力となっていることと思います。保護者の皆様には、子どもたちへの励ましなど、様々な場面でご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。(永塚)



中学部

「音楽を楽しむ」「心をついに」を合い言葉に取り組んできた学習発表会本番の演奏。「さくら」の合奏では、出だしのタイミングと速さを合わせ、音の響きを意識しながら和の心をしっかりと奏でました。「風になりたい」では、サンバのリズムにのって、切れのあるダンスや一体感のある打楽器演奏を披露しました。「にじ」「校歌」では、楽しそうに体を動かしながら、口ずさんだり、楽器を鳴らしたり、スカーフを振ったりと、にこやかな表情で演奏することができました。

大勢のお客さんの前で発表するのは緊張しましたが、発表の目標「顔を上げて」「前を向いて」「笑顔で」「音を響かせて」を一人一人が意識し、これまでの練習の中で最高の演奏をお届けすることができました。ご来場いただいた皆様には、歌声や手拍子で演奏を盛り上げていただき、また、一曲ごとに温かな拍手で応援していただき、本当にありがとうございました。(坂西)



高等部

高等部の生徒たちは、「心をついに声を一つに～心に響く歌声と笑顔を届けよう～」をスローガンに掲げ、一生懸命練習に取り組んできました。学部集会や音楽の時間に行った練習では、歌詞を覚え、みんなで心をついに歌唱しました。

大勢の人たちに感動を与える演奏はとても高度な技術が必要ですが、発表する生徒たちの「伝えたい」「見てほしい」「聴いてほしい」「歌うことが楽しい」という気持ちの強さが発表にも強く感じられ、最高の発表会になったと思います。保護者の皆様からたくさんの拍手をいただき、生徒たちは達成感や「心をついにすること」「声を一つにすること」の心地良さも味わうことができたと思います。保護者の皆様には、体調管理や生徒たちへの励ましなど多くの場面でご協力いただき、本当にありがとうございました。(天野)





修学旅行



小学部

9月27日、小学部Aコース・Bコース合同で新潟市へ修学旅行に行きました。信越線、新幹線、タクシーと様々な乗り物に挑戦し、新しくなった新潟駅、ばかうけ展望室、マリニピア日本海、長岡駅などを巡りました。事前学習からわくわくが止まらなかった子どもたち。当日は、挨拶係、ボタン係など児童それぞれの課題をクリアしながらも、友達に声を掛けたり待ったりして、みんなで一緒に楽しもうとする姿が見られました。「楽しかった!」「また行きたい。」「次はいつ?」と、振り返りもみんなニコニコでした。



顔ハメで、はいチーズ★

水族館!お魚いっぱい!!



新しい新潟駅、かっこいい☆



駅員さん、ありがとうございました!

(協園)

中学部Aコース

9月19、20日に十日町、魚沼方面に修学旅行に行ってきました。出発時は、雨も強く降り天候が心配されましたが、てるてる坊主のおかげか、目的地に着く頃には雨も上がり修学旅行日和となりました。清津峡や湯沢高原で自然にふれたり、ホテルの食事や自分たちで打ったそばに舌鼓を打ったりと大満足の二日間。スローガンに掲げたように、たくさんの思い出と笑顔を得ることができました。(河上)



青空の湯沢高原でパシャリ!

清津峡の絶景に釘付け



友禅染め絵付け体験

そば打ち体験
私たちが作りました



中学部Bコース

10月10日(木)に上越水族博物館「うみがたり」へ行きました。事前学習から期待に胸を膨らませ、とても楽しみにしていた修学旅行です。毎日日付をチェックしながらずっと楽しみにしていたのはイルカショーと海のトンネル。トンネルに入ったとたん、表情がパアッと輝きました。どこにいても海の中、満面の笑みでたくさんの本物に出会ってきました。(岩脇)



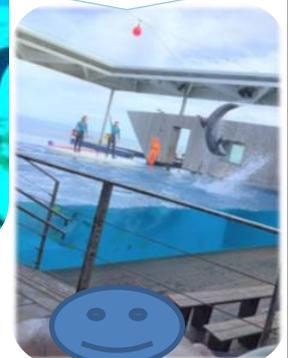
どこをみても海の中
楽しみにしていた
海のトンネル

魚やイルカと
一緒に海で
泳いでいる気分



本物のイルカは
思っていたよりも
大きかったかな?

水しぶきがここまで
とんできそう!



高等部Aコース

スローガン：「協力」～楽しい思い出を作ろう～

7月11日(木)～12日(金)の1泊2日の日程で、群馬県方面へ修学旅行に行ってきました。1日目は「神流町恐竜センター」で恐竜の展示を見たり、本物の化石に触れたりしました。恐竜に興味がある生徒が多く、近くで見る模型や剥製などに興奮している様子でした。宿泊地の「伊香保温泉如心の里ひびき野」は全員が楽しみにしていました。豪華な夕食に舌鼓を打ち、温泉にゆったりつかりました。その後は学級ごとにカラオケを行い、大いに盛り上がりました。

2日目は「群馬サファリパーク」へ行き、バスに乗ったまま園内に入り、間近でホワイトタイガーやゾウなど普段なかなか見ることのできない動物を見学することができました。昼食では、日本三大うどんの一つ、水沢うどんを食し、最後の見学地では新鮮なブルーベリーのジェラートを食べました。群馬県を思い切り楽しんだ2日間となりました。

修学旅行を通して、社会のルールやマナーを守って行動することの大切さを学び、またスローガンを体現しようと、一人一人が教師や班長の指示をよく聞き、すぐに行動するなど「協力」しようとする素敵な姿が見られました。この経験を今後の生活に生かしていきたいと思います。(平野)



1月の予定



- 8日(水) 3学期始業式
- 9日(木) 身体測定 高A
- 10日(金) 身体測定 中A
諸費振替日
- 14日(火) 身体測定 小A
- 15日(水) 身体測定 Bコース
アルビレックスサッカー教室
(中学部)

- 16日(木) PTA 役員選考
- 24日(金) PTA 広報部 (パソコン室) 9:00～11:00
- 28日(月) スクールカウンセラー来校
- 29日(水) 13:30～14:00 下校
- 31日(金) 高等部入学選考
給食なし(弁当)

